

となりぐみ

大森西地区地域情報紙

21

《発行》
 地域力推進大森西地区委員会
 《編集》
 となりぐみ 21 編集委員会
 《事務局》
 大田区大森西特別出張所
 所在地：大森西 2-16-2
 電話：3764-6321
 大森西管内人口 令和6年11月1日現在
 人口 61,128名
 世帯数 36,909世帯

★【ホームページ版「となりぐみ 21」開設中!~ぜひご覧ください~】

大田区ホームページ 地域情報紙となりぐみ21

検索

謹賀新年

大森西地区自治会連合会

会長 濱 勝康



新年、明けましておめでとうございませう。また、日頃より大森西地区自治会連合会の活動にご理解いただきありがとうございます。

大森西地区自治会連合会では、地域防災に力を入れております。

災害時の避難行動要支援者対策としては、要支援者の方に安否確認用タオルをお配りし、そのタオルを用いた訓練を昨年度に引き続き、先月一日実施いたしました。

また、令和六年度の新たな取組と致しまして、NHKの「命を守る呼びかけ」を活用したワークを始めました。下記にて、少しご紹介させていただきます。

NHK首都圏局の小西職員



NHKホームページよびかけの例を紹介



災害発生時、何があなたの避難行動を後押ししますか？

NHKの研究機関が行ったアンケートの結果、「身近な人への呼びかけ」と回答した人が多かったそうです。

同ワークは、大地震が発生し、離れた所にいる大切な人と連絡が取れたときにどんな言葉をかけられるかを共有し、防災の気づきに繋げるものです。

九月二十六日には、アナウンサー出身の首都圏局・小西政親職員がワークの模様を見学し、報道機関が呼びかける視点、身近な方から発受信する意義や感想をいただきました。

避難行動要支援者対策やこうしたワークを継続的に行うことは、防災意識の向上だけでなく、地域の絆を深めることにも繋がります。

連合会と致しましては、地域防災の取組と、地域でのお祭りやふる浜まつりといった賑わいづくりを、本年こらば大森に第一期が竣工する複合施設と相乗させながら進めてまいります。

大田区の基本構想にもあります「心やすらぎ 未来へはばたく笑顔のまち 大田区」のように、笑顔あふれるまちづくりに連合会も努力していく所存です。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を祈念して、年頭のご挨拶と致します。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

第8回ふる浜まつり

十月十三日(日)、大森西地区自治会連合会主催「第八回ふる浜まつり」が開催されました。

二十五度を超える汗ばむ陽気の中、五年振りの開催会場となった大森ふるさとの浜辺公園に、多くの方々にお越しいただきました。



今回は、過去最多四十に及ぶ出店がありました。

恒例の大田市場からの取れたて新鮮野菜・卵・大森町共栄会と交流のある秋田県横手市大森町から取り寄せたお米の販売コーナーは、朝早くから多くの方々に買い求めいただき大盛況でした。

ふる浜まつりのキャラクター「コハマちゃん」のコーナーでは、初の試みとして実施の缶バッジ製作や等身大パネルとの撮影スポットに多くの子どもたちが集まりました。

ステージでは、よさこい、ダンス、金管バンド、和太鼓演奏と、地域の子ども、高校生がまつりを一層盛り上げてくれました。

今後大森西地区一丸となって、地域の皆様にお楽しみいただけるよう企画してまいります。



「となりぐみ21」は各ご家庭に配布しています。一部ずつお取りください。

お正月の破魔矢飾り

お正月初詣で破魔矢を購入する方も多いと思います。我が家の正月は娘二人でしたので羽子板を飾りますが、娘夫婦は男子誕生で「破魔矢」を飾ります。破魔矢は男の子の初正月や初節句に贈ります。また新築の家の上棟式に立てたりする習わしもあるそうです。

今回は破魔矢について少し調べてみました。破魔矢には「魔を破り災厄を祓(はら)う矢」という意味があるそうです。「破魔弓(はまゆみ)」と言われる弓とセットにすることもあります。由来は正月に行われていた「謝礼(じやらい)」という弓射の儀式が由来とされています。弓矢は邪気を払う力を持つ神聖な道具として扱われたことから、正月に弓矢を使った儀式を行うことで邪気を打ち払いその年の健康や豊作を祈願したそうです。破魔矢の「はま」は「(ま)と」という意味があり、的を射る矢を「はま矢」弓を「はま弓」と呼んだそうです。



インターネット情報…
日本文化研究ブログ
オールアバウトブログ

大森堀之内自治会 落合 一美

美原観音花祭り

令和六年四月七日に美原観音花祭りが行われました。今年も縮小開催となりましたが、参拝の方々が多く集まり、盛大な会となりました。

美原観世音菩薩は環状七号線通り沿いにあります。境内には、子育て地蔵があります。また、境内の奥まったところには、秩父青石を自然石のまま使用した「平林角蔵記念碑」があります。この碑は、大森三業地創設に貢献し、その守り神として、三業地の裏鬼門に観音像を勧請した、平林角蔵のために建てられました。諸説ありますが、観音様建立には謎の部分が多いです。ご存知の方がいらしたら教えて頂きたいと思います。

この地に料亭と芸者置屋があった賑わっていたというのは最早遠い昔となりました。懸命に働いていた女性達が日々の小さな願いを込めて観音様に参る姿が、目に浮かぶようです。時代は移り変わっても人々の心のよりどころとして観音様をお祀りしていこうと思えました。



大森本町二丁目新地町会 金澤 利奈

横須賀猿島散策

五月二十九日(水) 平和島駅より特急に乗車。横須賀中央駅より、会員さんの足取りも軽く横須賀港へ。

前日の風雨のせい、海面が荒れている、港より猿島行きに乗り、新緑の猿島を散策。レンガ壁のトンネルや弾薬庫跡、砲台跡などを見ながら、一時間。歩きに自信が無いと言っていた会員さんも、無事に上り下りの階段をクリア、帰路は船のデッキより猿島を見返しながらか横須賀港へ。

昼食はポトマケットで個々に好きな海鮮弁当などを食べ、お土産を買い、記念に戦艦三笠の前で全員揃いの写真撮影、疲れも忘れます。

『明るく楽しく元気よく』
元気なシニアの「歩こう会」
楽しい一日でした。



大森東一丁目団地自治会 緑川 祐弘

ミニコンサート

六月二十九日(土)コーラスサークルの発表会を開催。美原通りから、地元では通称田中通りと言われて、狭い通りの先には緑豊かな都堀公園があり、手前が美原文化センターです。

美原文化センターは趣味を楽しみ、多くの方が利用しています。体育室もあり、囲碁将棋等、茶室や生け花などサークル活動を楽しみむことが出来ます。

「美しい日本の歌」の会がセンター内でミニコンサートを開催しました。

「七夕さま」の他七曲を聴いていただき、会場の皆様と全員で「海」「東京ブギウギ」等六曲を歌いました。

サークルの活動日は第一・第三・第四火曜日、午前十時から十二時です。講師、中山真理先生のユニークなお話も魅力の一つです。声をだす事、歌うことは健康にも、とっても良いことです。楽しく一緒に歌いませんか。



大森東一丁目団地自治会 小松原 京子

大森中八幡神社のご神木

私達の自治会に在る氏神さま「前方(まえがた)八幡神社」(通称)の境内には、イチョウの大木が五本あります。十一月下旬には、黄金色に輝き、すばらしい眺めです。

本殿正面の左右にある二本のイチョウが、八幡神社のご神木です。神社境内に生えている木は、どれもがご神木ですが、特にゆかりの深い木を指すこともあります。わが八幡神社は、先の大戦で総てを焼失しました。戦後十五年を経て、本殿再建の際に植樹された二本のイチョウが、いま樹齢六十年余のご神木になっています。

向かって右が雄木、左が雌木で秋には銀杏の実が沢山あります。あなたの氏神さまのご神木は、何の木ですか。



大森中八幡自治会 石井 忍

編集委員

緑川祐弘 大森東一丁目団地自治会 編集長

湯本良太郎 大森本町二丁目仲町会 編集委員

信藤康俊 大森本町北町会

金澤利奈 大森本町二丁目新地町会

花館敏雄 大森澤田東町会

西村妙子 大森沢田西町会

大森北六丁目沢田町会

大森西三丁目三和会